



取引先との取り組み

アクサ生命のビジネスは、多くのお取引先企業(サプライヤー)に支えられています。サプライヤーと良好な関係を築き、購買に関するポリシーなどのビジョンを共有することで、責任ある企業の輪を広げる取り組みを続けています。

→ ビジョンを共有して、責任ある輪を広げる

アクサ生命は、サプライヤーに対し、私たちが目指す社会の実現に向けたビジョンの共有をお願いしています。多くのサプライヤーと意思を共にし、良好な関係を築くことで、“暮らしを支える安心づくり”の輪を広げていきます。

サプライヤーにお願いしている3つのこと

- 15歳未満の児童による労働、強制労働を行わず、自らのサプライヤーや再委託先にも行わせないこと。
- 従業員に安全かつ衛生的な職場環境を保証し、従業員一人ひとりの自由と結社の自由を尊重すること。
- 従業員の採用と管理において、性別、人種、宗教・政治的な信条による差別の撤廃を促進すること。

同時に、アクサ生命で購買に携わっている部門においては、以下の遵守を徹底しています。

- 公平性／競争入札
重要な購買に関する交渉において、あらゆる潜在的なサプライヤーを公平に取り扱います。
- 中立性
既存または取引候補のサプライヤーから、贈答、接待、その他特別な利益の提供を受けません。
- 機密保持
サプライヤーの提案や業者との契約内容は機密事項であり、厳正に管理します。
- 透明性／追跡可能性
購買の決定に関するすべての重要な事項は文書の形で記録します。

→ “暮らしを支える安心づくり”の輪を広げる

2011年には、サプライヤーと共同で、東北支援や社員の環境保全、防災に対する意識向上のために、防災グッズ展示・販売会や東北物産展示・販売会を実行し、両展示・販売会には、750名の社員が参加しました。東北物産販売会においては、売り上げの5%が、義援金としてサプライヤーを通じて日本赤十字社に寄付されました。今後も、引き続きサプライヤーと共同で、このような取り組みを行っていく予定です。

